

A7354	300系 東海道・山陽新幹線「J61」編成 シングルアームパンタ 基本8両セット	予価:25,900円(税別)
		JANコード: 128091 カートン内入数: 12
A7355	300系 東海道・山陽新幹線「J61」編成 シングルアームパンタ 増結8両セット	予価:24,300円(税別)
		JANコード: 128107 カートン内入数: 12
A7360	300系 東海道・山陽新幹線「F9」編成 シングルアームパンタ 基本8両セット	予価:25,900円(税別)
		JANコード: 128152 カートン内入数: 12
A7361	300系 東海道・山陽新幹線「F9」編成 シングルアームパンタ 増結8両セット	予価:24,300円(税別)
		JANコード: 128169 カートン内入数: 12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
実車	JR東海では東京～新大阪間を2時間30分で結ぶために最新技術を駆使した新型車両「300」系を1990(平成2)年に登場させました。試作車が登場した後、1992(平成4)年1月から順次量産車が登場し、同年3月14日の「のぞみ」で華々しくデビューしました。その後増備された車両のうち、3次車(J16編成)以降は側面扉がプラグドアから引戸に変更されています。また、10次車(J59編成)からは屋上特高压ケーブルのジョイントが直結式に変更され、8号車屋上のケーブルヘッドが大型のものに変更されています。1999(平成11)年以降は700系に準じたシングルアームパンタグラフと大型のパンタグラフカバーへの変更が行われ、さらなる騒音低減と乗り心地の向上が図られました。 JR西日本の300系は3000番台で区分され、青いJRマーク、側面下部台車付近のジャッキ受用の凹み、白色のパンタグラフカバー(遮音板)などの差が見られます。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロエース新幹線シリーズの更なる充実</li> <li>・初代「のぞみ」用300系新幹線を製品化</li> <li>・客用扉が引き戸のグループがプロトタイプ</li> <li>・ヘッドライト、テールライト点灯。LED使用</li> <li>・フライホイール付動力ユニット搭載</li> <li>・車端部床下機器部品を装着</li> <li>・8種類の床下を作り分け</li> </ul>

パンタグラフ脇の遮音板がグレーのJR東海編成



編成図 A7354 A7355

- ・シングルアームパンタを装備した近年の姿
- ・屋根上の号車表示を印刷
- ・8号車のケーブルヘッドが大型化されたグループ
- ・普通車の座席色はライトブラウンで成型

JR東海承認済

323-60	325-119	329-60	326-60	325-560	328-119	326-460 (M)	315-60	319-60	316-60 (M)	325-760	328-120	326-560	325-120	329-560	322-60
--------	---------	--------	--------	---------	---------	-------------	--------	--------	------------	---------	---------	---------	---------	---------	--------

パンタグラフ脇の遮音板がホワイトのJR西日本編成



編成図 A7360 A7361

- ・シングルアームパンタを装備した近年の姿
- ・車体裾のジャッキ受は印刷で再現
- ・普通車の座席色はグレーで成型

JR西日本承認済

323-3009	325-3017	329-3009	326-3009	325-3509	328-3017	326-3409 (M)	315-3009	319-3009	316-3009 (M)	325-3709	328-3018	326-3509	325-3018	329-3509	322-3009
----------	----------	----------	----------	----------	----------	--------------	----------	----------	--------------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

オプション	幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー:非対応
付属品	行先シール